

トヨ子通信

2007年7月

ホームページ <http://www.sasada-toyoko.jp/>
e-mail sanbal@sasada-toyoko.jp

発行：日本共産党 笹田トヨ子後援会
発行日：2007年7月1日 第59号
連絡先：大垣市室本町5-8
日本共産党大垣市後援会
Tel 78-6865 Fax 78-8572

貧困・格差・憲法改悪を止める日本共産党にご支持を！ ～強行採決を繰り返す国民無視の安倍政権に審議！

自民・公明与党が国会の会期延長を强行したため、参議院選挙は公示が7月12日で投票日が29日となりました。悪法を通すため会期延長を强行するなど、今の安倍内閣は数にものを言わせ、次々と强行採決を行ってきました。教育基本法然り、改憲のための国民投票法然り。最近ではイラク特措法の延長や改悪教育3法など强行採決の連発です。このような民主主義を破壊する政治はもう辞めさせようではありませんか。是非今度こそ、共産党を大きく躍進させてください。

私は、今度の参議院選挙では大きく二つのことが問われていると思います。一つは、庶民には大増税、大企業には減税を続ける税制、「消えた年金」問題に象徴するように国民の財産を管理する責任放棄、医療・介護・福祉など社会保障の切り崩し、どれ

をとっても国民のいのちとくらしを破壊し、「貧困と格差」を持ち込んでいる自民・公明政権の政治を大きく方向転換させなければなりません。もう一つは、憲法の問題です。国民投票法が强行成立し、この参議院選挙で当選した議員の任期中6年間の間に改憲の問題が審議されます。ですから、どの党が改憲に賛成か反対か、これは1票を投じる時避けては通れない争点です。

今回の選挙では、共産党を大きく躍進させて、与党の過半数割れを起こさせましょう。なぜならば、民主党も「憲法を変える」という点では自民党以上に熱心です。自民党に代わって民主党が伸びてもやはり憲法が危ない。特に憲法9条を守り、二度と戦争に手をかさない日本であるため、今回の選挙には日本共産党にご支援をくださいますようお願いします。

大垣市議会議員 笹田トヨ子

結婚などで名字が変わった

→ 旧姓の年金記録を調べて

脱退一時金をもらって退職した事がある

→ 退職時前後の記載漏れがあると資格不足の可能性が

国民年金に加入時に引っ越し

→ 引越し前後の記録は大丈夫？

専業主婦パートで年収130万円を超えたことがある

→ パート時代の記録が消えてませんか？

転職を繰り返している

→ 97年当時加入していた制度以外の記録漏れはありませんか？

4年制大学を卒業後、就職

→ 大学時代の国民年金記録は？

名前を正確に読んでもらえない人

→ 記録漏れはありませんか？間違えられやすい名前・フリガナで調査を

年金手帳がオレンジ色

→ 97年当時加入していた制度以外の記録は落ちてませんか？



「医療・年金・税金・生活相談」 でリレートーク

6月23日、西濃法律事務所共産党後援会主催で「どうなる？あなたの年金・医療・税金」でいうテーマで相談会とリレートークが行われました。



相談には「年金」について2名の方が訪れました。リレートークでは弁護士・税理士・医療事務そして市会議員の私が発言しました。今大きな問題になっている住民税の問題、医療改悪で病院の閉鎖や高齢者の医療費負担増の問題など報告がありました。私は生活相談4年間のまとめから見えてくることとして、国の税制改悪や医療・介護保険の改悪など国の悪政の影響を諸に受け、生活が立ち行かなくなっていることを報告しました。離婚・住宅・子育て・教育・サラ金など様々な相談の中で「貧困と格差」がどうしようもないところまですすんでいることが見えてきます。相談では、あらゆる制度を活用して救済・生活の立て直しを図るわけですが、制度の狭間で救済されない事例もあり、国や自治体への運動が大切になっています。今、「垣老」拡充署名運動が始まっていますが、このような住民の運動が大切と確認。そして、根本的な解決策として、参議院選挙で大きく共産党を躍進させ、弱いもののいじめを行っている自民・公明政権の政策を転換させることが大切と確認しました。



年金チェック

6月議会 委員会報告



市民病院に関する委員会

PET-CT装置（陽電子断層撮影装置）の導入に4億8400万円の補正予算がつきました。PETでは早期がん発見には期待できず、病院当局も導入を渋っていました。しかし、大垣市民病院ががん治療病院指定を受けていること、また西濃地域にはPETがないこともあります。医療保険がきくようになって、導入に踏み切ったと思われます。ただ、患者にとって保険がきいても検査負担は2万7千円にのぼり、また経営側にとっても1日7人の検査を行って10年で採算が取れるというので、採算性は低いと思われます。がん検診にも使って欲しいという声もありますが、早期がんの発見にはあまり期待はできません。がん治療の効果を確かめることには有効だということです。

PET導入に賛成するかどうか悩みましたが、上手に使えば患者さんのためになるので賛成しました。黒字病院だからできたのかなと思います。



中心市街地活性化に関する委員会

大垣駅南北自由通路の整備に係る詳細設計委託料300万円とJRに委託する「大垣駅南北自由通路整備事業」の債務負担行為（平成20～22年度）限度額19億1700万円が提案されました。これは委託するJRから提示された金額で、その内訳は11億円が自由通路の工事費で、残りの8億2000万円は既設通路撤去やJRの構造物を移動させたり撤去し、その機能補償を行う費用等です。工事費としては高すぎるのではないかと思いますが、JRの提示した費用が適切かどうか検証するシステムがありません。

声・声・声・声

Aさん：保険料の納付が5年足らず受給資格がないといわれた。20歳から25歳まで空白だが、母が払っていたはず。
Bさん：今でも年金が少ないので、来年から国保料や後期高齢医療の保険料が年金天引きになるなんて、これでは私のこづかいが無くなってしまい、友達と遊びに行くこともできない。

Cさん：心筋梗塞で倒れたとき「壇老」のおかげで助かったので、来年の医療費2割負担には大変心配している。「壇老」を拡充し、安心して医療にかかるようにして欲しい。

Dさん：昨年に引き続き、今回の増税には頭にきていた。市役所に文句を言いに行ったがどうしようもない。

Eさん：○○病院が長期療養型病棟を開鎖したため、今まで寝たきりの夫を日々入院させてもらっていたが、これからは全く家から出られず、私が倒れてしまいそう。

「壇老」拡充を求める請願署名にご協力を！

来年4月から、70歳以上の方の医療費自己負担が1割から2割になるため、年金者組合の人たちを中心に「壇老」の拡充を求める請願署名運動を行っています。高齢者も安心して住むことできる大垣市にするため、署名にご協力ください。



経済委員会

工場等設置奨励金1600万円の補正予算と債務負担行為（平成20～28年度）を補正前2億4262万2千円から補正後3億5980万1千円に増額する一般会計補正予算案がされました。

これは、ヤフーの固定資産税が当初見込んだより多く、奨励金を増額するというものです。1年前の6月議会、ヤフーとイビデンを対象に、それまで3年間だった奨励金の交付期間を10年間に延ばし、2億円まで固定資産分を奨励金として出す大垣市企業立地促進条例の一部改正が行われました。私は、特定の大企業だけを対象にしており、条例制定の目的に「産業の振興と雇用の促進」と謳っているが、雇用に果たしてどれだけのメリットがあるか不明と反対しました。

今委員会で、2社の雇用状況を聞くとヤフーで70人、イビデンで400人の雇用ということですが、常時雇用者がどれだけか不明で、雇用促進には期待できず、今回の工場等設置奨励金補正予算案と債務負担行為には反対しました。



文教厚生委員会

特別支援教育サポート事業費として、1260万円の補正予算がつきました。これは、軽度発達障害児教育の支援員15人分の人件費で、県の事業だったのが、今年から地方自治体に移り、財源は地方交付税に組み込まれているとのことです。この支援員は教師の資格ではなく、ADHDやLDの子ども達の専門的な知識や関わり方についてのトレーニングを受けていません。また、特別支援教育のコーディネータも新たに専任教師が配置されたわけではなく、今ある教師の兼任で行われています。特別支援教育が本格的にスタートしましたが、まだまだ課題が大きいと思います。

今月の花



我が家の紫陽花